

## Sophos Email

### 人工知能搭載のクラウド型メールセキュリティ対策

Sophos Email は、使いやすい単一の管理コンソール「Sophos Central」から利用するクラウドベースのメールセキュリティ対策製品です。最新の人工知能を活用して、不要と思われるメールや、既知・未知の悪意のあるメール脅威から従業員を保護します。



#### 主な特長

- ▶ 予測型のメールセキュリティ対策で既知・未知の脅威をブロック
- ▶ ランサムウェア、スパム、フィッシング攻撃を阻止
- ▶ 機密情報の流出を制御
- ▶ Office 365 やその他の主要プラットフォームに対応
- ▶ Active Directory との自動同期
- ▶ エンドユーザーと管理者がアクセス可能なセルフサービスポータル

#### スマートなメールセキュリティ対策

今日、メール型脅威は目まぐるしく変化しており、悪意のあるファイルと無害なファイルを見分けるのはますます難しくなっています。成長中の企業には、既知の脅威だけでなく、未知の脅威にも対抗できる予測型のメールセキュリティ対策が必要です。

#### AI で未知の脅威に対応

Sophos Email のサンドボックス機能「Sophos Sandstorm」には、アワード受賞製品「Sophos Intercept X」と同じテクノロジーのディープラーニング・ニューラルネットワークが組み込まれており、脅威、マルウェア、不要と思われるアプリケーションを含む不審なペイロードだけでなく、ランサムウェアなど、文書ファイルに埋め込まれている高度な脅威も検出することができます。Sophos Sandstorm は、こうしたファイルを複数の仮想マシンで実行して、エンドユーザーの実環境をシミュレートし、動作を監視したうえで、PDF にとどまらずその他の文書ファイルも安全な状態で配信します。

#### ランサムウェア対策

業界でもっとも高度なランサムウェア対策テクノロジーを搭載しており、動作解析を用いて未知のランサムウェアやマスターブートレコードに対する攻撃を阻止します。

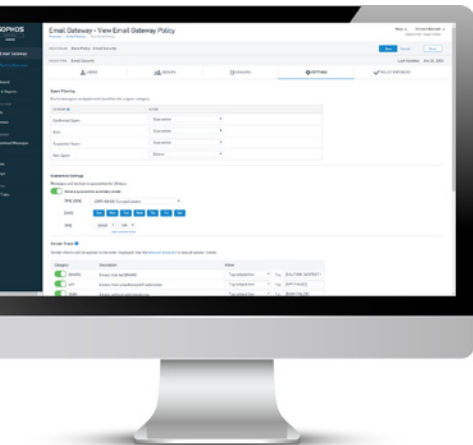
#### ステルス攻撃をブロック

ソフォスの高度な URL 検知機能は、従来のゲートウェイ対策をすり抜けるフィッシングサイト URL を送り付け、メール配信後にマルウェアを Web サイトにアップロードするといったステルス攻撃にも対抗でき、悪意のある URL から従業員を保護します。Sophos Time-of-Click Protection では、メールの配信前およびリンクのクリック時に Web サイトのレピュテーションがチェックされ、ステルス性を持ち、遅れて実行される攻撃をブロックします。

#### 信頼できる受信トレイ

Sophos Email によるフィッシング防御は、SPF、DKIM、DMARC 認証方式とメールヘッダーの異常解析機能を組み合わせで行います。これにより、正規のメールを識別・許可し、フィッシング攻撃によるなりすましメールをブロックするため、安心してメールが利用できるようになります。

グローバルに展開する SophosLabs の脅威インテリジェンスネットワークを活用して、1時間に数千個も発見される新たなスパムや脅威を漏らさず検出するのも大きな特徴です。IP レピュテーションフィルタリング機能で 90% のスパムを社内ネットワークの手前で遮断し、残りをソフォスのスパム・ウイルス対策エンジンが検出します。



## 柔軟な導入オプション

Sophos Email は高い柔軟性を備えており、ユーザー、グループ、あるいはドメイン全体ごとに固有のポリシーもわずか数分で作成できるため、貴重な時間を節約できます。

Microsoft Office 365、Google G Suite、オンプレミス型 Exchange 2003 以降など、さまざまなメールプロバイダとシームレスに統合し、ドメインと DNS レコードが制御可能なあらゆるメールサービスを保護することが可能です。

## 機密情報の保護

Sophos Email のコンテンツコントロール機能を使用すれば、メールによる機密情報の流出を簡単に制御できるようになります。すべてのメールのキーワードとファイルタイプをスキャンしたうえで、高度なマルウェア対策機能がファイルのさまざまな属性を分析し、その実体を見極めて、ファイル名を偽り安全に見せかけた脅威をブロックします。

- グループや個別のユーザーに対して複数のポリシーを作成
- 受信メッセージと送信メッセージをキーワードやファイルタイプでフィルタリング
- メールの件名、本文、ファイル名に含まれるキーワードを検出
- メールを隔離、削除、メールの添付ファイルを除外することにより、データ流出やマルウェア感染を防止

## 包括的なレポート機能

Sophos Email には統計レポート機能が備わっており、Sophos Central のコンソールからグラフや表形式のレポートを表示できます (すべて表示期間を指定して出力することが可能)。レポートには以下の項目が表示されます。

- メッセージの履歴 (削除済み、隔離済み、処理中、配信済み、配信エラー、配信待ちのメッセージ)
- メッセージの詳細 (差出人/受信者情報、状態、Raw ヘッダ詳細、添付ファイル)
- メッセージのサマリー (メッセージ形態 (送信/受信/社内)、スキャン数、正規メッセージ数、スパムメッセージ数、ウイルス数、DLP ポリシー違反数、高度な脅威数、リアルタイムのブロックリスト該当数、企業のブロックリスト該当数、認証エラー数)
- サンドボックス (Sophos Sandstorm) で分析されたメッセージ数
- Time-of-Click Protection による URL 保護 (もっともスキャンされた URL 上位 100個)

ソフォス株式会社営業部  
Email: sales@sophos.co.jp

## 導入が簡単

Sophos Central で MX レコードを変更し、メールのルーティングを設定するだけで導入できます。また、Azure やオンプレミスの Active Directory と同期できる便利なツールが備わっており、ユーザーとメールボックスを手軽にインポートすることが可能です。

## 購入方法

Sophos Email のライセンスはユーザー単位で購入可能 (5人~5000人以上の各範囲の価格帯)。処理が簡単なので、システム管理者は、ビジネス、データ、および従業員の保護に専念することができます。

## Sophos Email の機能

保護と管理	Email Advanced
受信メッセージのスキャン	✓
送信メッセージのスキャン	✓
ドメイン / グループ / ユーザーポリシー	✓
管理者およびユーザーによる隔離メールの管理	✓
管理者が管理する許可 / ブロックリスト	✓
AD Sync または Azure AD Sync	✓
緊急インボックスへの常時アクセス	✓
メッセージ処理拠点 (英国、ドイツ、米国)	✓
スパム対策フィルタ	✓
Sophos Delay Queue	✓
インバウンド SPF、DKIM、DMARC	✓
マルウェア対策フィルタ	✓
クリック時の URL 保護	✓
Sophos Sandstorm	✓
Sophos Sandstorm のデータ拠点 (ダブリン、日本、米国)	✓
コンテンツ コントロール ポリシー (キーワードおよびファイルタイプ)	✓
ダッシュボードのレポート表示機能および詳細なレポート	✓
Sophos Central からのロールベースによるアクセス	✓

## 無償評価版

無償評価版の登録 (30日間)  
[www.sophos.com/ja-jp/email](http://www.sophos.com/ja-jp/email)